

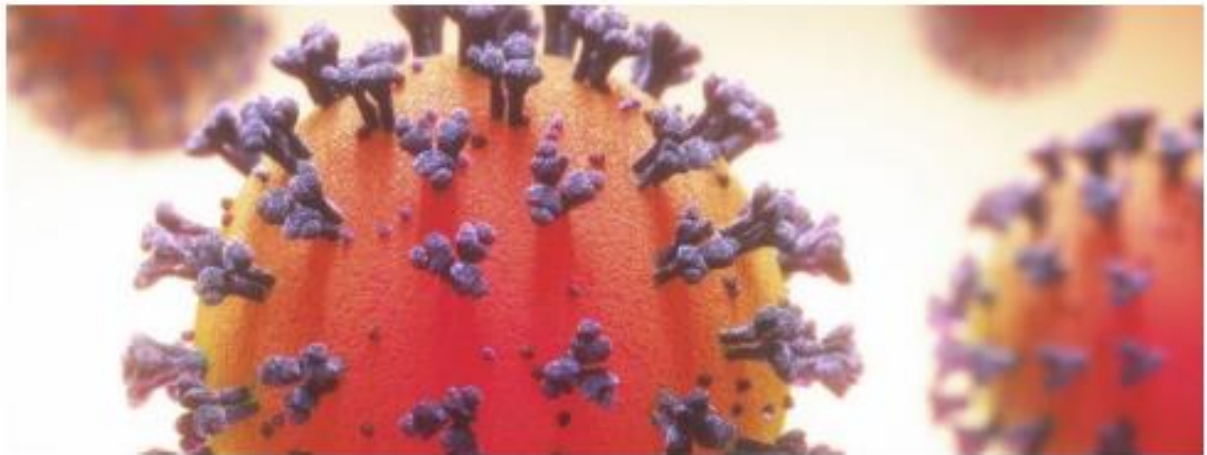


World Association of
Sign Language Interpreters

WASLI Newsletter

April 2020

WASLI ニュースレター 2020年4月号



Greetings from the President

会長挨拶

親愛なる会員の皆さん、ご健康かつ安全でありますようお願い申し上げます。

今、我々が世界的なパンデミックに直面し、大変な課題を課せられています。ほとんどの通訳形態が対面式から遠隔オンライン形態に切り替えなくてはならないような状況になりました。一部の通訳者は仕事も減りました。このような困難な時期であっても、あなたのそばには常にプロフェッショナルなネットワークがあることを忘れないでください。教科書だけでなく、テレビ電話を使って同僚たちと話をしたり、休憩を取ったり、ほどよく働いたりして、メンタル面も体調面もバランスよく維持しましょう。

政府や医療関係の報道通訳をやっている一部の手話通訳者は、ある意味では公共の顔にもなったわけです。このようないい例をグローバル的にたくさん見ているし、WFD と WASLI なら手話ユーザーが確実に情報をアクセスできるようなガイドラインも持っています。これらがあるときはプラスに、あるときはマイナスに働きます。このような状況の中で、一番大切なのは、誰でも平等に情報をアクセスできるようにすることです。我々の仕事に対して、称賛も嘲りもないようにしなくてはなりません。もう一度強調しますが、プロフェッショナルなネットワークから支援を求めることがとても大切です。そして、我々はろうコミュニティのためにあり、WASLI は皆さんのためにある、とのことも忘れないでください。

わたしは、社会公正を推進するグローバルな専門家の一員になれたことを誇りに思っています。試練を直面している今、お互いに支え合い、我々を必要とするすべてのユーザーが、ほかの人々と同様に知る権利を持って、それぞれに必要な情報が行き渡るよう、最高のサービスやチームを提供したいと思います。

皆さんと共にいる
クリストファー・ストーン博士より

Item 1 – Tax exemption Switzerland

報告 1 スイスに於ける税金の免除優待

敬愛するデブラ・ラッセル会長がここ数年に渡って、長い働き掛けを行ったお陰さまで、我々はスイスで税金の免除を受けられるようになりました。

これが意味するのは、世界各国にある無数の INGO と同様に、我々も国際 NGO としてスイスに認められるようになったということです。今後、情報保障や通訳・翻訳などの課題について、国連やほかの国際団体との会話がさらにスムーズになるでしょう。

また、行政関係の課題がやり易くなるので、手話通訳のプロフェッショナルスタンダードがますますグローバル的なレベルへ発展していくでしょう。そうなれば、皆さんもこれを参考に、各自の国で似たようなスタンダードをつくることができるでしょう。

Item 2 – Strategic Plan 2019-2023

報告 2 戦略プラン 2019-2023

2019 年 12 月に WASLI は異例な対面式会議を実施し、向こう数年の運営戦略について話し合いました。協働性と創造性に富んだ過程を経て、分かりやすい 6 つの戦略ゴールを見込みました。

コミュニケーション

提携

実力アップ

締結

安定な運営資金

理事会マネージメント



各会員や地域代表に送った 11 月のアンケートに対して、皆さんから貴重なご意見やご提案をいただき、大変感謝しております。肝心なのは、キーポイントをピックアップし、皆さんのご要望を今後の戦略プランに反映できたことです。

理事会一同は皆さんと共にこの戦略プランの実現へ向けて頑張りたいと思います。

Item 3 - WFD-WASLI joint guidelines “Providing Access to Public Health Information”

報告3 WFD-WASLI「公衆衛生情報へのアクセスを提供するためのガイドライン」

WFD-WASLI は共同声明「新型コロナウイルスのパンデミックにおける自国の手話言語による公衆衛生情報へのアクセスを提供するためのガイドライン」を出しました。

主要点:

- ・すべての状況において、国家レベルの資格を持つプロの手話言語通訳者や翻訳者が採用されることが非常に重要である。
- ・すべてのメディアで情報が入手可能である必要がある。手話言語による情報が一部のチャンネル(例:ナローキャスト)でしか入手可能でなかったり、ウェブベースでしか提供されていなかったりする場合、ろう者はきわめて肝要な最新情報を重要な時期に見逃すリスクがある。
- ・新しい発表がなされている際には、通訳者が現場に立ち会い、画面上でよく見えるようにする必要がある。これにより、ろう者も聴者と同様に、さまざまなメディアを通じて情報にアクセスできるようになる。

地域代表や会員の方々が各言語版を作成してくださったので感謝いたします。

[アラビア語、英語、国際手話、日本語、ロシア語、ロシア手話、スペイン語、ポルトガル語](#)

WFD-WASLI による「医療サービスへのアクセスと手話言語通訳者の健康に関する共同声明」も出しています。

こちらをご覧ください。 <https://wasli.org/covid-19/>
[アラビア語、英語、イタリア語、日本語、スペイン語、ポルトガル語](#)

Item 4 – Good news from Lithuania – the President supports sign language interpreters

報告4 リトアニアからの良いニュース～大統領による手話通訳者へのサポート

リトアニア大統領による記者会見に手話通訳者が付いたのですが、安全対策に沿って、彼らはマスクを着用していました。このマスクは通訳者の口と顔の一部を完全に覆っていました。大統領補佐官との手順に関する会話で、通訳者がマスクを持っているけれども、透明なフェイスシールドを持っていないことを明らかになりました。大統領は、通訳が透明のフェイスシールドを着用して、リトアニアのろう者コミュニティの安全と情報アクセスを確保できるように支出しました。

また、大統領が医療助言センターにおける初期対応を支援するため、カウナス市を訪問した際のことです。大統領は事前に手話通訳が同行していることの確認を望み、ろう者1名と聴者1名の通訳チームが参加しました。

大統領は医療助言センターから国民演説を行いました。これは国民演説が生で通訳されたのは初めてでした。また、素晴らしいことに、ろう者-聴者のチームがその役を務めることができました。その後の医療助言センターの責任者の話も同じく通訳がなされました。

私たちの仲間である通訳を危険にさらすことなく、ろうコミュニティに質の高い情報アクセスが提供されていることは、素晴らしいことです。

Item 5 - Social distancing, people. Listen to Nigel Howard

報告5 ソーシャルディスタンス、ナイジェルハワードさん

もし、まだ行っていない場合は、私たちの宝である Nigel Howard(ナイジェル・ハワード)からの指示をすぐに見てください:「ソーシャルディスタンス」(人同士の物理的距離を保つこと)正にそのものが Geoff Coates の楽しいイラストによって描かれています。時として、手話は、口頭または文字で書かれたルール、ガイドラインよりも、余程ははっきりと指示を伝えることができます。#DeafGain(ろうで得たこと)このイラストをお楽しみいただくとともに、元気にお過ごしください!



Credit: <https://www.vancouverisawesome.com/covid19/cartoon-listen-to-nigel-2188130>